

アマミヤマシギ

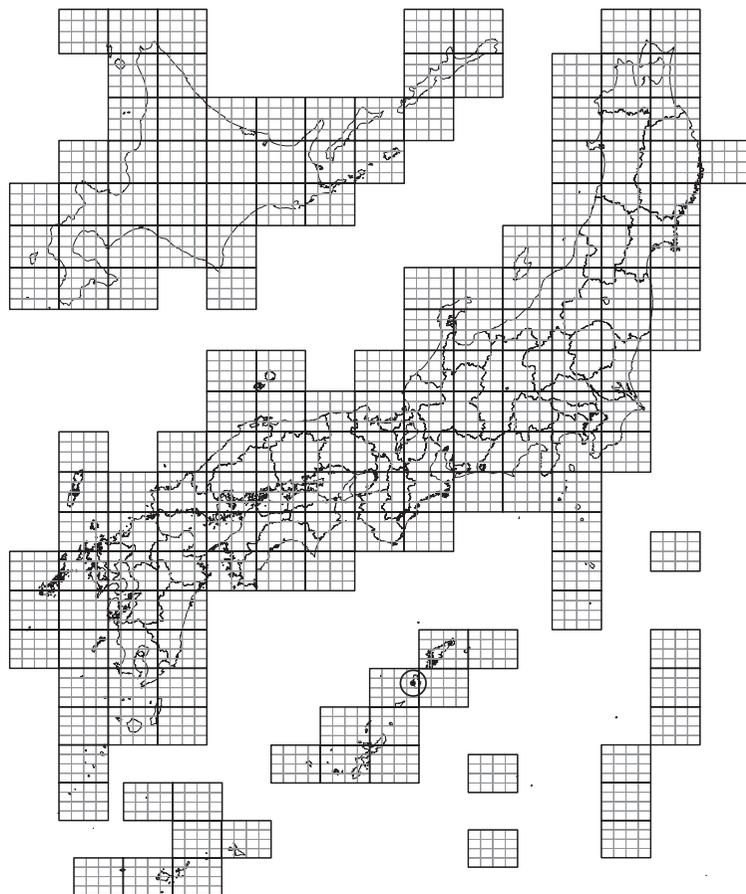
(分類) チドリ目シギ科 *Scolopax mira*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 B類

(分布) 奄美諸島で繁殖し、沖縄島北部にも少数が周年生息する、日本固有種。

(生態) 常緑広葉樹林を主体とした薄暗い森林に生息する。林内の地上に営巣し、2～4卵を産む。湿った林床で昆虫やミミズなどの小動物を食べ、日中は枝の上などにとまって休息する。個体数が減少しており、生息地破壊に加え、外来捕食者であるマングースやネコなどによる捕食の影響が指摘されている。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 0 B = 1 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 0 B = 0 C = 2

